

2025 年度 経済学専攻修士課程開講科目

科目分類	授業科目名	単位数	配当年次	担当者	備考	
専門科目群	経済理論・歴史	マクロ経済学研究	2	1・2	秋山 太郎	<p><計 12科目 24単位以上></p> <p>12科目 24単位以上を履修する。</p> <p>*経営政策専攻科目のうち、6単位を含めることができる。</p>
		ミクロ経済学研究	2	1・2	佐藤 律久	
		社会経済学研究	2	1・2	阿部 太郎	
		計量経済学研究	2	1・2	野村 益夫	
		情報経済論研究	2	1・2	児島 完二	
		国際経済論研究	2	1・2	伊沢 俊泰	
		日本経済史研究	2	1・2	大石 邦弘	
		アジア経済史研究	2	1・2	河原林 直人	
		経済成長論研究	2	1・2	菅原 晃樹	
	応用経済・政策	経済政策論研究	2	1・2	秋山 太郎	
		財政学研究	2	1・2	萩原 史朗	
		地方財政論研究	2	1・2	萩原 史朗	
		金融論研究	2	1・2	小林 礼実	
		資産運用論研究	2	1・2	上山 仁恵	
		貿易政策論研究	2	1・2	黒田 知宏	
		産業組織論研究	2	1・2	大石 邦弘	
		エネルギー政策研究	2	1・2	木船 久雄	
		都市政策論研究	2	1・2	水野 晶夫	
	国際地域開発研究	2	1・2	新美 達也		
	現代社会・地域	社会政策論研究	2	1・2	小林 甲一	
		福祉政策論研究	2	1・2	小林 甲一	
		社会学理論研究	2	1・2	早川 洋行	
		経済社会学研究	2	1・2	村上 寿来	
		地域政策論研究	2	1・2	古池 嘉和	
		地域マネジメント研究	2	1・2	古池 嘉和	
		自治体戦略論研究	2	1・2	江口 忍	
		まちづくり論研究	2	1・2	水野 晶夫	
		比較地域論研究	2	1・2	國原 幸一朗	
		民法研究	2	1・2	川村 隆子	
民法事例研究		2	1・2	川村 隆子		
演習科目群	演習	理論経済学演習	8	1～2	阿部 太郎	<p><計 1科目 8単位></p> <p>指導教員の演習1科目8単位を履修する(必修)。</p>
		計量経済学演習	8	1～2	野村 益夫	
		経済史演習	8	1～2	河原林 直人	
		情報経済論演習	8	1～2	児島 完二	
		国際経済論演習	8	1～2	伊沢 俊泰	
		産業組織論演習	8	1～2	大石 邦弘	
		社会政策論演習	8	1～2	小林 甲一	
		社会学理論演習	8	1～2	早川 洋行	
		都市政策論演習	8	1～2	水野 晶夫	
		地域政策論演習	8	1～2	古池 嘉和	

履修方法

- (1) 演習科目群のうち、1科目(8単位)を選択する。
- (2) 専門科目群から24単位以上を選択履修する。そのうち、演習科目群「特別演習」を含むことができる。(その際、開講されている演習に受講依頼し、教員の許可を得た上で履修する。)
- (3) 修了までに選択した演習科目の担当教員から研究指導を受けて、修士論文を作成提出し、その審査に合格しなければならない。ただし、学則第17条に該当する科目6単位までを含むことができる。

2025 年度 経営政策専攻博士前期課程開講科目

科目分類	授業科目名	単位数	配当年次	担当者	備考
基本科目群	経営管理研究	2	1・2	林 淳一	<p><計 12科目 24単位以上></p> <p>*税法系演習所属の学生は、 ・企業経営特別研究 ・税法研究1(所得税) ・税法研究2(資産税) ・税法研究3(法人税) の4科目(8単位)を含み、基本科目群から10単位以上、展開科目群から6単位以上を履修する。</p> <p>*その他演習所属の学生は、 ・企業経営特別研究 ・指導教員の担当科目1科目の2科目(4単位)を含み、基本科目群から10単位以上、展開科目群から6単位以上を履修する。</p> <p>*他専攻科目は10単位まで修了要件に含めることができません。</p> <p>*税法系演習所属の方は、税法研究1～3を1年次に履修するようにしてください。</p> <p>*経営政策特殊研究1は、SC SK株式会社からの寄付によって開講される科目です。</p>
	経営システム研究	2	1・2	高木 直人	
	マーケティング研究	2	1・2	岡本 純	
	流通システム研究	2	1・2	濱 満久	
	財務会計研究	2	1・2	豊岡 博	
	経営データ処理研究	2	1・2	程 鵬	
	経営シミュレーション研究	2	1・2	三輪 冠奈	
	金融システム研究	2	1・2	青木 圭介	
	税法研究1(所得税)	2	1・2	伊藤 雄太	
	税法研究2(資産税)	2	1・2	糟谷 修	
	税法研究3(法人税)	2	1・2	伊藤 雄太	
	国際ビジネス研究	2	1・2	岡本 純	
企業経営特別研究	2	1・2	各担当教員		
展開科目群	マーケティング情報システム研究	2	1・2	三輪 他	<p>*他専攻科目は10単位まで修了要件に含めることができません。</p> <p>*税法系演習所属の方は、税法研究1～3を1年次に履修するようにしてください。</p> <p>*経営政策特殊研究1は、SC SK株式会社からの寄付によって開講される科目です。</p>
	財務管理研究	2	1・2	山下 忠康	
	商品政策研究	2	1・2	小谷 光正	
	地域イノベーション研究	2	1・2	杉浦 礼子	
	会計監査研究	2	1・2	上田 幸則	
	税務会計研究	2	1・2	永田 守男	
	民法研究	2	1・2	川村 隆子	
	民法事例研究	2	1・2	川村 隆子	
	企業法務研究	2	1・2	森田 辰彦	
	商事法務研究	2	1・2	馬場 陽	
	ビジネス紛争処理研究	2	1・2	細川 壯平	
	経営オペレーション研究	2	1・2	程 鵬	
	E-ビジネス研究	2	1・2	伊藤 昭浩	
経営政策特殊研究1	2	1・2	三枝 智浩		
演習科目群	経営管理系演習	8	1～2	高木 直人	<p><計 1科目 8単位></p> <p>指導教員の演習1科目8単位を履修する(必修)。</p>
		8	1～2	林 淳一	
	マーケティング系演習	8	1～2	岡本 純	
		8	1～2	濱 満久	
	企業会計系演習	8	1～2	上田 幸則	
		8	1～2	豊岡 博	
		8	1～2	永田 守男	
	ファイナンス系演習	8	1～2	青木 圭介	
		8	1～2	伊藤 昭浩	
	経営情報系演習	8	1～2	程 鵬	
		8	1～2	三輪 冠奈	
		8	1～2	伊藤 雄太	
	税法系演習	8	1～2	糟谷 修	
		8	1～2	森田 辰彦	

履修方法

- (1) 演習科目群から、1科目(8単位)を選択し履修する。
- (2) 企業経営特別研究のほか、税法系演習にあつては税法研究1(所得税)、税法研究2(資産税)、税法研究3(法人税)の3科目、その他の演習にあつては演習指導教授が担当する1科目を含み、基本科目群から10単位以上、展開科目群から6単位以上を履修する。
- (3) 修了までに計32単位以上を修得する。ただし、学則第17条に該当する科目10単位までを含むことができる。その上で、選択した演習科目の担当教員から研究指導を受けて、修士論文を作成提出し、その審査に合格しなければならない。

2025 年度 英語学専攻修士課程開講科目

科目分類	授業科目名	単位数	配当年次	担当者	備考
基本科目	英語音声学研究	4	1・2	城 哲哉	<計 4科目 16単位以上>
	応用言語学研究	4	1・2	P.R.Morrow	
	英米文学研究	4	1・2	西村 美保	
特殊研究科目	英語学特殊研究	4	1・2	須川 精緻	所属演習と同名の基本科目および特殊研究科目2科目8単位を含み、計16単位以上を履修する。
	英語音声学特殊研究	4	1・2	城 哲哉	
	英米文学特殊研究	4	1・2	西村 美保	
論文演習科目	英語学論文演習	4	2	須川 精緻	<計 1科目 4単位> 指導教員の演習1科目4単位を履修する(必修)。
	英語音声学論文演習	4	2	城 哲哉	
	英語教育学論文演習	4	2	高橋 美由紀	
	応用言語学論文演習	4	2	P.R.Morrow	
	英米文学論文演習	4	2	西村 美保	
		4	2	米山 雅浩	
展開科目群	英語教育方法論	2	1・2	高橋 美由紀	<計 6科目 12単位以上> 6科目12単位以上を履修する。
	日英語対照研究Ⅰ	2	1・2	今仁 生美	
	日英語対照研究Ⅱ	2	1・2	今仁 生美	
	英米文学特論Ⅰ	2	1・2	米山 雅浩	
	英米文学特論Ⅱ	2	1・2	米山 雅浩	
	比較文学研究Ⅰ	2	1・2	村山 瑞穂	
	比較文学研究Ⅱ	2	1・2	村山 瑞穂	

履修方法

- (1) 論文演習科目のうち、1科目を選択し、論文演習科目と同じ授業科目を基本科目及び特殊研究科目から各1科目履修する。
- (2) 基本科目及び特殊研究科目のうちから(1)で選択した科目を除いた2科目以上を履修する。
- (3) 展開科目群のうち6科目(12単位)以上を選択履修する。
- (4) 修了までに計32単位以上を修得し、選択した演習科目の担当教員から研究指導を受けて、修士論文を作成して提出し、その審査に合格しなければならない。
- (5) 論文演習科目を除いて、基本科目、特殊科目及び展開科目より8単位を追加して履修し、特定の課題についての研究成果(課題等については、指導教員の研究指導による)を作成することにより、修士論文に代えることができる。

2025 年度 国際文化協力専攻修士課程開講科目

科目分類	授業科目名	単位数	配当年次	担当者	備考	
国際文化協力領域	国際協力特論	2	1・2	佐伯 奈津子	<p><計 10科目20単位以上></p> <p>「国際文化協力領域」・「国際文化領域」のいずれかの領域から5科目10単位を含み、計10科目20単位以上を履修する。</p>	
	国際文化交流特論	2	1・2	張 小鋼		
	国際関係特論	2	1・2	増田 あゆみ		
	文化マネジメント特論	2	1・2	柴崎 全弘		
	NGO・NPO特論	2	1・2	田浦 健朗		
	国際機構特論	2	1・2	中野 有		
	アジア中国社会文化特論	2	1・2	顧 令儀		
	異文化間コミュニケーション特論	2	1・2	C.M.メイヨー		
国際文化領域	国際文化特論	2	1・2	張 勤		
	日本文化特論	2	1・2	鹿毛 敏夫		
	比較文化社会特論	2	1・2	佐竹 眞明		
	多文化共生特論	2	1・2	宮坂 清		
	宗教・思想・文化特論	2	1・2	神山 美奈子		
科目共通	研究方法論	2	1・2	佐竹 眞明		<p><計 1科目 2単位></p> <p>1科目2単位を履修する(必修)。</p>
研究指導科目	国際文化協力特別研究 I	4	1	鹿毛 敏夫		<p><計 1科目 8単位></p> <p>指導教員の特別研究2科目8単位を履修する(必修)。</p>
				佐伯 奈津子		
				佐竹 眞明		
				増田 あゆみ		
	国際文化協力特別研究 II	4	2	鹿毛 敏夫		
				黄 名時		
				佐伯 奈津子		
				佐竹 眞明		
				増田 あゆみ		

履修方法

- (1) 専門科目群のうち、共通科目 2 単位を含み 22 単位以上履修する。ただし、国際文化協力領域または国際文化領域のいずれかを主または副として、主とする領域から 10 単位以上履修すること。
- (2) 研究指導科目 8 単位を履修する。
- (3) 修了までに計 30 単位以上を修得し、必要な研究指導を受けた上で、修士論文または特定の課題に関する研究の成果を提出し、審査及び最終試験に合格すること。

2025 年度 経営政策専攻博士後期課程開講科目 (2025 年 4 月以降入学対象)

科目分類	授業科目名	単位数	配当年次	担当者	備考
研究科目群	経営原理特論	4	1・2・3	高木 直人	<計 3科目 12単位以上> 3科目12単位を履修する (選択必修)。
	経営戦略特論	4	1・2・3	林 淳一	
	金融システム特論	4	1・2・3	青木 圭介	
	企業会計特論	4	1・2・3	上田 幸則	
	管理会計特論	4	1・2・3	皆川 芳輝	
	税務会計特論	4	1・2・3	永田 守男	
	マーケティング特論	4	1・2・3	岡本 純	
	流通システム特論	4	1・2・3	濱 満久	
	経営情報特論	4	1・2・3	三輪 冠奈	
	オペレーションズ・リサーチ特論	4	1・2・3	程 麟	
	社会経済システム特論	4	1・2・3	阿部 太郎	
	産業システム特論	4	1・2・3	大石 邦弘	
	資源経済特論	4	1・2・3	木船 久雄	
	福祉政策特論	4	1・2・3	小林 甲一	
	地域政策特論	4	1・2・3	古池 嘉和	
		外国文献研究	2	1・2・3	研究指導の担当者
	研究指導	8	1~3	高木 直人 林 淳一 青木 圭介 上田 幸則 皆川 芳輝 永田 守男 岡本 純 濱 満久 三輪 冠奈 程 麟 阿部 太郎 大石 邦弘 木船 久雄 小林 甲一 古池 嘉和	<計 1科目 8単位> 指導教員の研究指導1科目 8単位を履修する(必修)。

履修方法

3 科目選択必修 12 単位を修得し、研究指導 (8 単位) を受け博士論文の審査、及び最終試験に合格すること。

2025 年度 経営政策専攻博士後期課程開講科目 (2025 年 3 月在籍者対象)

科目分類	授業科目名	単位数	配当年次	担当者	備考
研究科目群	経営原理特論	4	1・2・3	高木 直人	<計 3科目 12単位以上> 3科目12単位を履修する (選択必修)。
	経営戦略特論	4	1・2・3	林 淳一	
	金融システム特論	4	1・2・3	青木 圭介	
	企業会計特論	4	1・2・3	上田 幸則	
	管理会計特論	4	1・2・3	皆川 芳輝	
	マーケティング特論	4	1・2・3	岡本 純	
	国際マーケティング特論	4	1・2・3	岡本 純	
	流通システム特論	4	1・2・3	濱 満久	
	経営情報特論	4	1・2・3	三輪 冠奈	
	オペレーションズ・リサーチ特論	4	1・2・3	程 鵬	
	社会経済システム特論	4	1・2・3	阿部 太郎	
	産業システム特論	4	1・2・3	大石 邦弘	
	資源経済特論	4	1・2・3	木船 久雄	
	福祉政策特論	4	1・2・3	小林 甲一	
	地域政策特論	4	1・2・3	古池 嘉和	
	外国文献研究	2	1・2・3	研究指導の担当者	
	研究指導	8	1~3	高木 直人 林 淳一 青木 圭介 上田 幸則 皆川 芳輝 岡本 純 濱 満久 三輪 冠奈 程 鵬 阿部 太郎 木船 久雄 小林 甲一 古池 嘉和	<計 1科目 8単位> 指導教員の研究指導1科目 8単位を履修する(必修)。

履修方法

3 科目選択必修 12 単位を修得し、研究指導 (8 単位) を受け博士論文の審査、及び最終試験に合格すること。